

丸紅グループの歩み

丸紅は2018年に創業160年を迎えました。創業以来、我々は数々の試練に正面から挑み、自らを変革しながら新たな価値を創造してきました。現在の総合商社丸紅の土台を築いたのは、まさしく、この挑戦と変革です。

そして今後も、丸紅は、社会・産業の発展に向けて様々な課題に向き合い、飽くなき挑戦と変革に取り組みながら、総合商社の枠を超えるべく、次の時代に挑んでいきます。



社是・経営理念・丸紅行動憲章

和 新 正

当社の社是である「正・新・和」は、初代社長・市川忍の「大会社の矜持を保って「正しくあれ」、進取発展の気分を常に養い「新しくあれ」、そして最も望ましいこととして役員・従業員の「和」である」という訓示に由来しており、今日に至るまで丸紅社員の原点として受け継がれています。

社是「正・新・和」

- 【正】 公正にして明朗なること
- 【新】 進取積極的にして創意工夫を図ること
- 【和】 互いに人格を尊重し親和協力すること

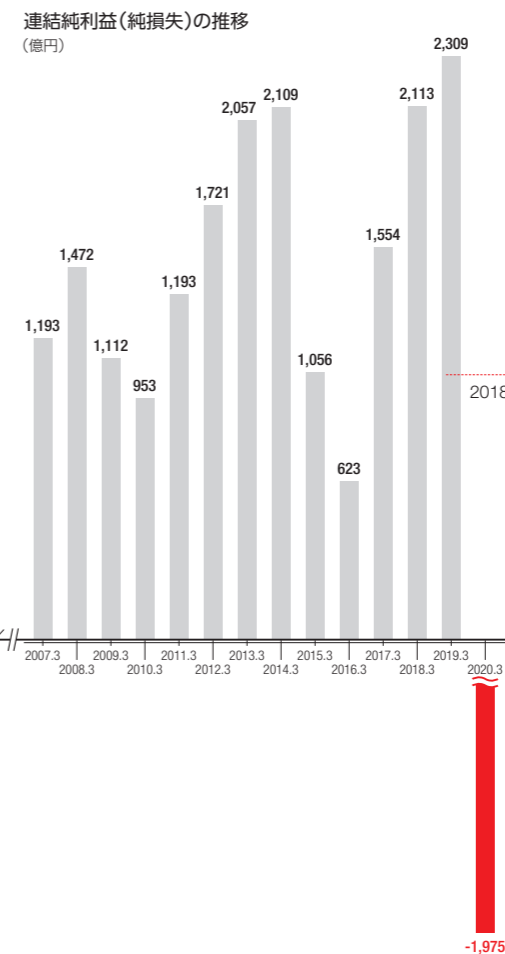
経営理念

丸紅は、社是「正・新・和」の精神に則り、公正明朗な企業活動を通じ、経済・社会の発展、地球環境の保全に貢献する、誇りある企業グループを目指します。

丸紅行動憲章

丸紅は、公正なる競争を通じて利潤を追求する企業体であると同時に、世界経済の発展に貢献し、社会にとって価値のある企業であることを目指します。これを踏まえて、以下の6項目を行動の基本原則とします。

1. 公正、透明な企業活動の徹底
2. グローバル・ネットワーク企業としての発展
3. 新しい価値の創造
4. 個性の尊重と独創性の発揮
5. コーポレート・ガバナンスの推進
6. 社会貢献や地球環境への積極的な関与



丸紅グループの在り姿 『Global crossvalue platform』

商社の枠組みを超える 価値創造企業グループへ



Global crossvalue platform Marubeni

2030年

丸紅グループが目指す長期的な方向性と「中期経営戦略GC2021」の全体像については、P.10-14「丸紅グループの在り姿と、中期経営戦略GC2021の推進」をご参照ください。



2030年に向けた長期的な企業価値向上を追求する

基本方針	攻めと飛躍に向けて	期待を超えるパートナー、丸紅	持続的成長への挑戦	持続的成長の実現	強い「個」が集結した強靱なグループへ
経営システムの更なる強化により、磐石な「守り」の体制を敷くと同時に、当社の豊富な人材が、前向き、かつ果敢にチャレンジすることで、事業領域の拡大、顧客に提供する商社機能の高度化・多様化、更には戦略分野への積極投資といった「攻め」を実現し、丸紅グループの持続的な成長を成し遂げる。	厳格なリスクマネジメント体制を敷き、優良資産の積み上げと資産効率の追求によって、いかなる経営環境の変化にも耐えうる強靱な収益基盤を構築し、持続的成長を実現する。	経営環境の変化に耐えうる強靱な収益基盤と磐石な財務基盤を確立し、すべてのステークホルダーの皆様が「期待を超えるパートナー」として持続的に挑戦する「強い丸紅」を実現する。	フルラインの事業領域を展開し、世界経済の中長期的成長を積極的に取り込むことで、企業価値の最大化を図る。強みや知見を有し、競争力のあるビジネス分野で、主導的役割を發揮できる事業を拡大することにより、持続的成長を実現するとともに、強靱な収益構造と強固な財務体質を構築する。	丸紅グループは、それぞれの分野・市場において、世界のトッププレーヤーとの競争に勝ち抜き、地域経済や社会に貢献する真のグローバル企業を目指す。既存事業の一層の拡大を図るとともに、新規事業を戦略的に推進し、「成長し続ける丸紅グループ」を実現する。	